

富士フィルムアーチでゼロ・エミッションを達成

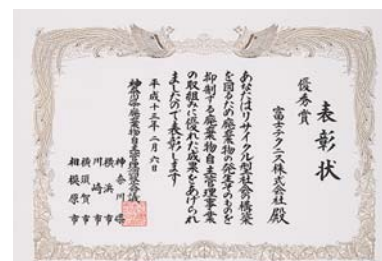
富士フィルムアーチでは、2000年4月からすべての廃棄物を対象としたゼロ・エミッション活動を開始しました。分別ルールの策定とその徹底による廃棄物管理及び従業員への意識向上を図るための環境大会の開催、環境ニュースの発行などを行うとともに、溶剤付着プラスチック乾燥機や余剰汚泥処理脱水機の導入、廃棄物集積ステーションの設置などを行い、2000年9月には製造、研究、間接部門を含む全社でゼロ・エミッションを達成しました。



余剰汚泥処理脱水機

富士テクニスが「神奈川県廃棄物自主管理調整会議」から優秀賞を授与

富士テクニスは2001年2月6日、「神奈川県廃棄物自主管理調整会議」(神奈川県、横浜市、川崎市、横須賀市、相模原市が共同で設立)から、この5年間の廃棄物管理体制の整備、廃棄物の発生抑制、資源化、減量化及び処理が適正であるとして、対象事業者809社中最も優秀な事業者に贈られる「優秀賞」を授賞しました。



富士機器工業が南足柄市主催の環境フェアに出展

富士機器工業は2000年6月21日～24日に開催された南足柄市主催の環境フェアに「環境保全活動の取組み(パネル)」や、社員食堂の残さで作った「バイオ堆肥」を展示、説明しました。同社と富士フィルム(足柄工場)・富士ゼロックス(竹松事業所)・パナック工業・南開工業・中谷商会の6社は南足柄市と「環境保全遵守協定」を締結しています。



富士機器工業の出展風景

Fuji Hunt Photographic Chemicals, Pte. Ltd(シンガポール)のNPOへの寄付

Fuji Hunt Photographic Chemicals, Pte. Ltd は、従業員の環境意識向上のために、「Go Green Day」を企画・開催しました。その中で行われた「紙ゴミの重量当てクイズ」の応募で集めたお金に会社からの補助金を加えて、総額500シンガポールドルを、青少年の環境教育支援のためにNPOのSingapore Environmental Councilに寄付しました。

Fuji Photo Film, Inc(米国)の清掃活動

Fuji Photo Film, Inc.社員は地域社会の環境保全活動の一環として、会社周辺のハイウェイを約10kmにわたって清掃し、約1.7トンのゴミを回収しました。



ハイウェイ清掃中の渡辺
Fuji Photo Film, Inc.社長

富士フィルムグループ米国各社による国立動物園へのパンダ支援

富士フィルムグループ米国各社は、中国から米国の国立動物園へのパンダの移送及び同動物園での飼育について780万ドルの基金設立を決定しました。国立動物園ではパンダの育成に適した環境を整備しており、富士フィルムグループ米国各社では、このような種の保存に向けたさまざまなプログラムを支援しています。